

資料提供
 令和6年3月29日
 課名 新型コロナウイルス感染症対策担当
 (感染症・疾病管理センター)
 担当者 西川
 電話(直通) 082-513-3068
 (内線) 3068

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]

(令和6年3月解析分)

1 今月のトピックス

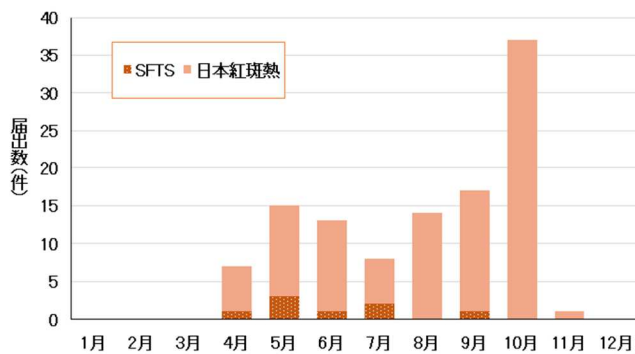
暖かくなると、マダニによる感染症に注意しましょう！！

気温の上昇とともにマダニの活動が活発になるため、この時期から、マダニが媒介する感染症への注意が必要です。畑仕事、草刈り、山菜等の採取をされた方や60歳以上の方が多く感染しています。草むらや藪に入るときには、長袖、長ズボンの着用、忌避剤の使用等によりマダニに咬まれないよう注意しましょう。

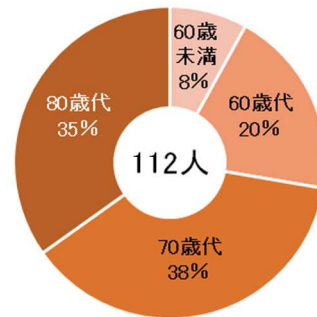


フタトゲチマダニ

マダニが媒介する感染症の発生状況(R5年 広島県)



年齢別発生状況(R5年 広島県)



疾病名	潜伏期間	症 状		発生件数	
		初期症状	特 徴	R4年	R5年
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	6～14日	倦怠感 悪寒 急な発熱	消化器症状：食欲不振、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血 その他の症状：頭痛、筋肉痛、神経症状（意識障害、けいれんなど）リンパ節腫脹、呼吸器症状、出血症状（紫斑）	8	8
日本紅斑熱	2～8日	(38～40℃)	発疹：発熱の後にやや遅れて、四肢や体幹部に米粒や小豆大の紅斑（痛み・かゆみはないが手のひらにも出現） 刺し口：腹部や背部、外陰部、大腿部など隠れた部分に多い	89	104

【感染予防策】

- マダニに咬まれないようにすることが重要です
- ☑ 屋外活動時は長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等の対策を取ることで、マダニが服や髪の中に入り込まないようにすること
- ☑ 屋外活動後は、体や服をはたき、マダニが体についていないか確認すること
- ☑ 吸血中のマダニを見つけた場合は、できるだけ医療機関で処置してもらうこと
- ☑ マダニに咬まれた後に、発熱等の症状があった場合は、直ちに医療機関を受診すること



詳しい情報は、広島県のホームページをご覧ください。

広島県 マダニ

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和6年2月分(令和6年2月5日～令和6年3月3日:4週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	7,575	16.87	5.63	↗	11 ヘルパンギーナ	4	0.01	0.03	
2	新型コロナウイルス感染症(covid-19)※1	4,279	9.53		↘	12 流行性耳下腺炎	3	0.01	0.06	
3	RSウイルス感染症	56	0.20	0.28	↑	13 急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
4	咽頭結膜熱	388	1.40	0.33	↘	14 流行性角結膜炎	74	0.97	0.34	↘
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	797	2.88	1.07	→	15 細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	感染性胃腸炎	2,450	8.84	5.81	↗	16 無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	水痘	24	0.09	0.15	↘	17 マイコプラズマ肺炎	2	0.02	0.06	
8	手足口病	86	0.31	0.12	↗	18 クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	伝染性紅斑	2	0.01	0.12		19 感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0.02	0.15	
10	突発性発しん	38	0.14	0.23	↘	※1 第19週(5/8～)から五類に変更。				

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和6年2月分(2月1日～2月29日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	63	2.74	2.83	↘	24	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	73	3.48	3.09	→
21	性器ヘルペスウイルス感染症	22	0.96	0.92	↘	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0.10	0.07	
22	尖圭コンジローマ	15	0.65	0.57	→	26	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.04	
23	淋菌感染症	17	0.74	1.03	↘	※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患 RSウイルス感染症 (0.07 → 0.20)
○急減疾患 なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象19疾患、月報対象7疾患)について、県内177の定点医療機関からの報告を集計し、作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～26	
定点数	43	70	19	23	21	176

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	37	結核(37)[西部保健所(3)、西部東保健所(4)、東部保健所(7)、北部保健所(2)、広島市保健所(9)、呉市保健所(4)、福山市保健所(8)]
三類	5	腸管出血性大腸菌感染症(5)[広島市保健所(5)]
四類	3	レジオネラ症(3)[西部東保健所(1)、東部保健所(1)、広島市保健所(1)]
五類	31	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(2)[呉市保健所(1)、福山市保健所(1)]
		クロイツフェルト・ヤコブ病(1)[福山市保健所(1)]
		ジアルジア症(1)[福山市保健所(1)]
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症(2)[広島市保健所(2)]
		急性脳炎(1)[広島市保健所(1)]
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)[西部保健所(1)、広島市保健所(1)]
		水痘(入院例)(2)[西部保健所(2)]
播種性クリプトコックス症(1)[東部保健所(1)]		
		梅毒(19)[西部保健所(1)、東部保健所(4)、北部保健所(1)、広島市保健所(11)、福山市保健所(2)]

一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況 (広島県)

2024年2月29日 現在

分類	感染症名	発 生 件 数												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
二類	結核	19	37											56
	小 計	19	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2	5											7
	小 計	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
四類	E型肝炎	1	0											1
	A型肝炎	0	0											0
	エムボックス	0	0											0
	つつが虫病	0	0											0
	デング熱	0	0											0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0											0
	日本紅斑熱	0	0											0
	日本脳炎	0	0											0
	マラリア	0	0											0
	レジオネラ症	4	3											7
	レプトスピラ症	0	0											0
	小 計	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
五類全数	アメーバ赤痢	0	0											0
	ウイルス性肝炎(A型及びE型を除く。)	0	0											0
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	2											6
	急性弛緩性麻痺	0	0											0
	急性脳炎	4	1											5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1											2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	2											9
	後天性免疫不全症候群	0	0											0
	ジアルジア症	0	1											1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0											0
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	0											4
	水痘(入院例)	0	2											2
	破傷風	0	0											0
	梅毒	20	19											39
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	2											2
	百日咳	2	0											2
	風しん	0	0											0
	播種性クリプトコックス症	1	1											2
	麻しん	0	0											0
	小 計	43	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74
合 計		69	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	145

※ 一類～三類感染症は、疑似症患者及び無症状病原体保有者を含む。

【類別感染症名】

一類 :	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱
二類 :	急性灰白髄炎(ポリオ)、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ(H5N1)、鳥インフルエンザ(H7N9)
三類 :	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス
四類 :	E型肝炎、ウエストナイル熱、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キヤサナル森林病、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、エムボックス(サル痘)、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く)、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ペネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱
五類全数:	アメーバ赤痢、ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症、急性脳炎、クリプトスポリジウム症、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群、ジアルジア症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症、水痘(入院例に限る)、先天性風しん症候群、梅毒、播種性クリプトコックス症、破傷風、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、風しん、麻しん、薬剤耐性アシネトバクター感染症、百日咳、急性弛緩性麻痺

病原体（ウイルス）検出状況（県立総合技術研究所保健環境センター検査分）

検体採取期間：令和6年2月1日～3月19日

資料作成：令和6年3月19日

県立総合技術研究所 保健環境センター 保健研究部

1 県内医療機関からの受付検体数

患者数	検体数	陽性検体数	陰性検体数	判定保留	検査中
94	109	71	18	0	20

2 四類感染症からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
デング熱	デングウイルス1型 ※	1	2	血液, 尿	R6. 3月	20代	北部

※インドネシア渡航歴のある患者から検出されました。

3 五類感染症からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
麻疹疑い	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)	1	1	咽頭	R6. 3月	13	西部東
インフルエンザ脳症疑い	ヒトコロナウイルスHKU1+ライノウイルス +アデノウイルスNT	1	2	鼻腔, 咽頭	R6. 3月	2	呉市
新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)	20	20	鼻咽頭, 咽頭, 唾液	R6. 2月～3月	0～64	西部東, 東部, 東部(福山)
インフルエンザ	AH1pdm09型インフルエンザウイルス	10	10	鼻咽頭, 咽頭	R6. 2月～3月	7～62	西部東, 東部
	AH3型インフルエンザウイルス	1	1	鼻咽頭	R6. 3月	9	西部東
	B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)	27	27	鼻咽頭, 咽頭	R6. 2月～3月	1～20	西部東, 東部, 東部(福山), 北部, 福山市
	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2) +B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)	1	1	咽頭	R6. 3月	8	東部
感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ.4 Sydney 2012	1	1	便	R6. 2月	1	西部東
	ノロウイルスGⅠ.3 + GⅡ.4 Sydney 2012	1	1	便	R6. 2月	1	西部東

4 その他の疾患からの検出状況

診断名	分離・検出ウイルス名	患者数	検体数	検体種類	検体採取年月	年齢	発生地区(保健所)
上気道炎	ライノウイルス	1	1	鼻咽頭	R6.3月	記載無	北部
	ライノウイルス +B型インフルエンザウイルス(ピクトリア系統)	1	1	鼻咽頭	R6.3月	10	西部東
下気道炎	アデノウイルスNT +パラインフルエンザウイルス1型	1	2	鼻腔, 咽頭	R6.3月	5	呉市
発熱	パラインフルエンザウイルス1型	1	1	鼻咽頭	R6.2月	3	北部

◆年間を通じた県内のウイルス検出情報 (ひろしまCDCホームページ内 月別・疾患別ウイルス検出情報)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hidsc-virus-kensyutsu.html>

5 保健所別検査依頼受付状況 (検体採取期間：令和6年2月1日～3月19日)

保健所地区	検体数	疾患名 (検体数)
西部	0	
西部(広島)	0	
西部(呉)	0	
西部東	34	麻疹(小児)疑い(3), 新型コロナウイルス感染症(9), インフルエンザ(12), 感染性胃腸炎(3), 上気道炎(5), 下気道炎(1), 発疹(1)
東部	44	麻疹(成人)疑い(3), 急性脳炎(2), 新型コロナウイルス感染症(16), インフルエンザ(20), ヘルパンギーナ(3)
東部(福山)	6	新型コロナウイルス感染症(1), インフルエンザ(5)
北部	10	Dengue熱(2), インフルエンザ(6), 上気道炎(1), 発熱(1)
福山市	5	インフルエンザ(4), 無菌性髄膜炎(1)
呉市	10	Dengue熱疑い(2), インフルエンザ脳症疑い(5), 下気道炎(3)